

KYOTO AYABE KANEGOCHI AtoZ

水源の里 金河内

AtoZ





MESSAGE

この AtoZ は龍谷大学政策学部的場ゼミ
ナールと金河内^{かねごち}の皆さんで協力して作りあ
げたミニパンフレットです。

観光客が増え続ける京都。しかし、京都
の魅力は市内の歴史のある街並みや、風景
だけではありません。少し北に行くと、都
会の喧騒を忘れさせてくれる大自然が待っ
ています。

金河内では住民たちが様々な活動を行っ
ています。「活性化させたい」という住民
たちの強い想いや金河内の魅力がこのパン
フレットにはいっぱい詰まっています。



自然や伝統的な文化が今も残る水源の里・金河内。現在、金河内は高齢化が進んでおり若い移住者の方々を募集しています。季節ごとのイベントも多く開催されており、地域内外の交流もとても盛んな地域です。豊かな自然と歴史のある土地で活気の溢れる地域づくりを目指しましょう！

春 春には桜が咲き、地域の人たちがお花見を楽しみます。

秋 秋は丹波栗や大納言小豆が採れ、綺麗な紅葉が見れます。

夏 夏は子どもからお年寄りまで川遊びやスイカ割りに参加し夏を感じます。

冬 雪が降るとあたり一面が真っ白になりみんなで雪合戦をします。

A | 阿須々岐神社
Asusuki-shrine

B | ミツバチ
Bee

C | 文化
Culture

D | 大納言小豆
Dainagon-azuki

E | 笑顔
Egao

F | 火の祭り (どんと祭り)
Fire festival

G | ガラス工芸
Glass

H | 奉納芸
Hono-gei

I | Iターン
I-turn

J | 京都縦貫道
Jukan-do

K | 金峰山
Kinpo-zan

L | 地元愛
Love

M | 茗荷祭
Myoga-matsuri

N | 自然
Nature

O | 美味しいお米
Okome

P | ピザ窯
Pizza oven

Q | 弓道
Q-do / Kyu-do

R | 川遊び
River play

S | 新春そば道場
Soba

T | 竹笛
Takebue

U | 漆工芸
Urushi-kogei

V | 様々な声
Voice

W | スイカ割り
Water melon

X | 交流
X

Y | 夜嵐伝説
Yoarashi

Z | ゼロから始まる定住サポート
Zero



**A**

Asusuki-shrine

阿須々岐神社

「吾雀宮（あすすぎのみや）」又は「金宮大明神（かねのみや）」といわれ、明治12年の式内社に「阿須々岐神社」の社号を認可されました。金河内集落に鎮座し、2月3日には、地元の人から「みようがさん」と呼ばれ親しまれている「茗荷祭・祈年祭」が神社内で行われます。

**B**

Bee

ミツバチ

金河内に住む志賀生実さんは、ニホンミツバチを飼育されています。志賀さんの家の近くには、ニホンミツバチのお手製巣箱が設置してあり、巣の様子を観察しやすいように開放的な構造となっています。金河内の野山に咲く花から採れる蜂蜜は絶品です。

**C**

Culture

文化

金河内にはたくさんの文化が伝わっています。文化は地域の歴史を物語ります。また、地域の方の想いがたくさんつまっています。地域参加型のイベントを通して住民同士が関わる機会が多いためこそ伝統文化がなくならず繋がっていくのです。これからも魅力溢れる伝統文化を守っていきます。

**D**

Dainagon-azuki

大納言小豆

煮ても皮が破れない「腹切れ」が起こりにくい特長を持つ大粒小豆。いわゆる切腹をすることがない江戸時代の官僚・大納言とかけて「大納言小豆」の名がついたとの説があります。農家さんの手によって虫食いなどが無いか一粒一粒、丁寧に仕分けされます。地元の人の愛がこもった大納言小豆がたくさんの人々に広がりますように。

**E**

Egao

笑顔

金河内では「川遊び体験交流会」や「スイカ割り」など、子どもたちからお年寄りまで誰もが楽しく参加でき、笑顔になれるイベントがたくさん企画されています。地域内の交流が盛んで、住民同士が関わる機会が多い金河内は、仲が良くとても温かい地域です。

**F**

Fire festival

火の祭り（どんと祭り）

1月14日、または1月15日の小正月に行われる行事で、お正月に飾ったしめ縄や書き初めを持ち寄って、さいがわ犀川の近くで燃やします。灰は厄除けになると言われており、書き初めを燃やした時に煙りが高く登れば登るほど勉強ができると言われています。金河内に伝わる歴史ある伝統行事の一つです。



G

Glass

ガラス工芸

集落の中心から少し離れた場所に25年続く「ガラス工房・スタジオオトノノ」があります。工房内にあるテーブルや棚、窯は全て小池やすしさんの手作りで、一から制作されています。ゴールデンウィークには「工房展」が開かれ、素敵な作品を見ることが出来ます。購入も可能なのでぜひ訪れて手にとってみてください。



H

Hono-gei

奉納芸

しげさと
志賀郷七不思議伝説の一つである「茗荷の神事」を伝える阿須々岐神社には、祭礼に芸能を奉納する慣わしがあります。金河内では、狂言・太刀振の芸能を奉納します。無形民族文化財にも登録されており、祭礼では伝統的な行事となっています。



I

I-turn

Iターン

都会の出身者が田舎暮らしや、地域の良さに魅了され地方に移り、定住することを「Iターン」といいます。金河内には地域の魅力を感じて移り住んでくる「Iターン」の方が活躍されています。さらなる「Iターン」の増加を目指して取り組みを進めています。



J

Jukan-do

京都縦貫道

金河内には、高速道路の近代的な大きな橋梁と集落に広がる田園が共存する風景が融合しています。高速道路を使って金河内へ訪れてみてください！



K

Kinpo-zan

金峰山

「金峰山」は標高 350m の山で、昔から阿須々岐神社の御神体となっています。山から櫛くしを頂き、神前にお供えをしています。神社の背後に美しい正三角形を眺める事ができます。



L

Love

地元愛

金河内には様々な歴史や多くのイベントがあり、地域内外での交流がとても盛んです。地元の方々や都会から移住してきた方々それぞれが一体となり、地域愛を育てています。



M

Myoga-matsuri

茗荷祭

2月3日に阿須々岐神社にある「お宝田」で茗荷祭が行われます。茗荷祭は金河内に伝わる伝統的なお祭りで「志賀郷七不思議伝説」の一つ。ミョウガの芽の成長具合によって今年の豊作を占います。地元では「ミョウガさん」の愛称で親しまれ、地域内外から多くの人が訪れる伝統的な行事です。



N

Nature

自然

金河内は美しい風景が広がる自然豊かな地域です。四方に山々や田園が広がり、空気がすこく綺麗な土地です。金河内には野生動物もたくさんいて、イノシシやシカが出ることも。獣害を防ぐ為に畑には柵が設置されています。ゆっくりとした時間が流れる自然豊かな金河内にぜひ訪れてみてください。



O

Okome

美味しいお米

ほどよい粘りと甘み、やさしいご飯の香りが感じられるとてもおいしいお米です。近くにあるうどん屋さんでもおにぎりを販売しており、多くのお客さんに喜ばれています。ぜひ炊き立ての美味しいお米を食べてみてください。

**P**

Pizza oven

ピザ窯

自作のピザ窯で「本格的なピザを焼いてみたい」という志賀生実さんの思いで作られました。窯では、ピザだけでなく「いも・もち・たけのこ」なども焼いています。地元の人もよく利用しており、焼き立てピザの良い香りが地域に広がります。

**Q**

Q-do / Kyu-do

弓道

金河内には阿須々岐神社の「大弓神事」というものがあり、昔から弓道が有名でした。大弓神事は阿須々岐神社の大祭奉納祭礼のうち、最も主要なものとして、室町時代の後半から行われたと伝えられています。毎年10月10日の早朝に氏子の中から選ばれた射手12人が神事服を着用して百射を行っています。

**R**

River play

川遊び

地域とつながりのある人や当地域に関心を持ってくれる人との交流を深めるために「川遊び体験交流会」を開催しています。子どもたちが遊び育った故郷の犀川で「魚取り体験」や「魚類調査」を楽しみます。お盆の帰省に合わせて行われるので、親子連れなど100名ほどの参加者が集まります。交流会を機に、数年ぶりに顔を合わせるという人たちもいます。



S

Soba

新春そば道場

「地元で収穫したそばを自分で打って食べよう」と金河内公会堂で「新春そば道場」を正月に開催しています。地元住民や久しぶりに帰省した家族が集まり、打ちたてのそばを味わっています。参加者は自分たちが打ったそばに舌鼓を打ち「子どもにも良い経験になった」「難しいけど楽しかった」という声もたくさんあります。



T

Takebue

竹笛

金河内には竹笛が得意でコンテストでも優勝された方がいます。自宅で「笛工房」を開設し、自作の笛を使って各地で演奏会を行っています。鳥や猫の鳴き声とする擬音笛もあります。金河内にはこのような特技を持った、個性豊かな方々がたくさんいます。特技を活かして、金河内を活性化させたり、認知度を高めてくれるような方々の存在が地域を支えています。



U

Urushi-Kogei

漆工芸

木のお椀などに「漆」を塗って綺麗な作品を作られている小池桂子さんがいます。漆工芸はホコリがつくといけないので制作する環境・空間もとても大切です。漆を塗って乾かし、ペーパーで研ぐ。これらを何度も繰り返す、一つの作品が出来上がります。完成には2〜3年かかることもあります。たくさんの方が現れたり触ったりして喜んでほしい！という作り手の気持ちが入められています。

**V**

Voice

様々な声

金河内には、地域の方々、IUターンの方々、子どもたち、大学生といった様々な人の声が集まってきます。

人だけでなく動物たちの声も響き渡る自然豊かな土地です。子どもたちを始めとして様々な人々の「声」が集まる地域にしたい、という将来像を持っています。

**W**

Water melon

スイカ割り

「スイカ割り」は、金河内茗荷会が地域とのつながりがある人や金河内に関心を持っている人と交流を深めるために開催する「川遊び体験交流会」で行われるお盆の恒例行事です。金河内の住民だけでなく、内久井、坊口、仁和の子どもたちが公会堂前に集まり多くの子どもたちで賑わう「夏の風物詩」となっています。

**X**

X

交流

「スイカ割り」や「魚つかみ」など地域内で多くの人たちと触れ合うイベントがたくさんあります。地元で採れたそばを地元で食べる「新春そば道場」なども行われていて、地域内で交流できる機会が多くあります。



Y

Yoarashi

夜嵐伝説

昔、仁右エ門慰忠之という人物が移り住み、^鉄鐵などを使わず素手で畑を耕していました。その仕事ぶりは、夜間うちに雇人ともに田園に出て、牛の数倍もの働きをし一夜のうちに田を耕しきったと言われています。この様子を見た里人はその怪力を「夜嵐」と呼ぶようになったそう。

Z

Zero

ゼロから始める定住サポート

金河内の住民と市役所が協力して、定住に向けてのサポートを行っています。空き家や補助金などの情報を掲載しているホームページや、今あなたが手にとっている「AtoZ」のミニパンフレットなどを始めとして、ゼロから定住に向けてのサポートを行っています！

Pick up

金河内では1年間を通して様々なイベントが行われています！



ひな祭りや鯉のぼりなど、子どもが喜ぶイベントも！



昔のようにたくさん子どもたちが賑わう金河内を目指しています！是非金河内へお越しください！



稲口 将輝
(熊谷大学の学生)

地域の魅力と地域の方々の温かさに触れることができ、良さを再確認出来ました。自分も地域に入った時に住んでみたいと思えたので、ぜひAtoZを通して、金河内の魅力を知って住みたいと思ってもらいたいです。



吉川 玲舞
(熊谷大学の学生)

金河内の魅力をたくさん知ることができました。地域の人と交流したり町歩きしたり、学生側も楽しみながら作ることができました。地域の人と一緒に作ったAtoZをぜひ多くの人に見てもらいたいです！



瀬戸川 健一
(金河内の住人)

大阪から綾部に来て十数年、少しずつですがイロハのは「イ」は学べたかな、と思います。里山にある人・物・事をもっと学んで、田舎と都市をつなぎ、また今と次世代を繋ぐお手伝いのでできればいいですね。



梅田 勲
(金河内の住人)

熊谷大学の学生さんが何の憂鬱もない金河内のAtoZを作成するからよろしく、との話を聞き嬉しいやら困ったやらです。それでも私達の大好きなこの村の過去を大切に！将来にも希望の持てる道標になれば有難いと楽しみにしております。



安井 大輔
(熊谷大学の学生)

地域の皆様と学生が、回を重ねることで信頼関係が生まれ、たくさん金河内の魅力を知ることができました。AtoZを通して、地域の方々が魅力を再確認でき、この魅力が他地域の方々に広まり、知ってもらえることができれば私たちも嬉しいです。



温野 正道
(熊谷大学の学生)

地域にはまだまだ知られていない魅力がたくさんあると実感した取組みでした。どのように魅力を最大化し次の世代へ伝えていこうか。難しさもありますが、皆さんと共に体験・体感しながら再発見していく過程が何より楽しい時間です。このAtoZをきっかけにまだ見ぬ魅力を一緒に探していきませんか？

地元の方々はこれまでの集落の歴史・魅力を見つめ直し、両者が力を合わせ、この「集落の名刺」を紡ぎ出しました。これからも「水源の里AtoZ」をはじめとした農村都市交流、水源の里集落と外部組織との連携事業を推進していきます。



道上 航輝
(龍谷大学の学生)

温かい地域の方々と豊かな自然に触れることができて、金河内の良さを身をもって体験できました。AtoZを通して地域の方々と一緒に金河内の良さを知れたので、地域内でAからZを探すこの活動は他地域でも行える良い活動だなと思いました。



田中 呉奈
(龍谷大学の学生)

金河内は地域の方々に参加する行事が多く地域の方々の繋がりを感じました。AtoZを作るにあたって積極的に話をして下さるなど温かい人達で溢れる素敵な地域で、AtoZの制作はとても貴重な経験になりました。AtoZを通して金河内の良さが沢山の人に伝わってほしいです。



梅原 生一
(水源地・金河内)

35歳の時大阪からUターンして36年経過し71歳になります。50世帯あったこの村も過疎がすすみ、あと20年も経てば10世帯前後になる見込み。Uターンだけでなく、Uターンにも一定の援助制度を検討してみてもどうか？



羽賀 藤博
(水源地・金河内)

龍谷大学の学生によるAtoZ。出来上がったものを見るとよくここまで棚卸しができたと感じました。違った目で見ると新たな発見がある。これを読んだ方が、また違った目で見て新しい金河内を創造してくれることを期待しています。



中山 明己
(龍谷大学の学生)

金河内の良さを伝えるために作ったAtoZでしたが、私たち自身が金河内の良さをさらに感じることになりました。私たちが持てる全力を尽くしたのでぜひいろんな人に見ていただきたいです。



志賀 美寿々
(龍谷大学の学生)

自然の豊かさや伝統文化、地域の方々の優しさなど皆さんの金河内の魅力を知ることができました。また、地域の方々も自分たちが住んでいるところの良さを改めて実感してもらえる機会になったと思います。地域の方々と私達の思いが詰まったAtoZを多くの方に読んで頂きたいです。

What's 水源の里 AtoZ ?

平成19年、全国に先駆けスタートした「水源の里」は、平成29年に3回目の条例改正を経て、更に活動を拡大しています。「水源の里 AtoZ」は、学生の目線から見た「水源の里」を、1冊の小冊子にまとめたものです。学生は繰り返し集落を訪れ交流を重ね、

水源の里・金河内 AtoZ

発行日 2020年2月28日

制作 龍谷大学政策学部 的場ゼミナール
中山 明己 志賀 美寿々
吉川 玲舞 田中 呉奈
安井 大稀 炬口 将輝
道上 航輝

協力 水源の里・金河内の皆様
的場 信敬（龍谷大学政策学部 教授）
滋野 正道（龍谷大学政策学部・文学部 非常勤講師）
塩見 直紀
（半農半X研究所、福知山公立大学准教授、総務省地域力創造アドバイザー）

発行 あやべ水源の里連絡協議会
（綾部市役所定住・地域政策課 上林いきいきセンター）
京都府綾部市八津合町上荒木 5
TEL 0773-54-0095
MAIL teijyutiki@city.ayabe.lg.jp
HP <https://www.city.ayabe.lg.jp/>



あやべ水源の里 Facebook ページ

水源の里の「今」をお届け。

イベント情報や水源の里の四季をどこよりも早くお伝えします。

